

先日配布させていただいた、「ふきのとう (三)」の解答に間違いがありました。

3の問題の答えは、「竹やぶのはっぱ」ではなく、「ふきのとう」でした。訂正してお詫びいたします。

ふきのとう (三)

つぎの文を読んで、答えてみましょう。

よが あけました。  
あさの 光を あびて、  
竹やぶの 竹の はっぱが、  
「さむかったね。」  
「うん、さむかったね。」  
と、ささやいて います。  
雪が まだ すこしの こつて、  
あたりは しんと して います。  
どこかで、小さな こえが しま  
した。  
「よいしょ、よいしょ。おもた  
い  
な。」  
竹やぶの そばの ふきのとうで  
す。  
雪の 下に あたまを 出して、  
雪を どけようと、ふんばって  
いる ところです。  
「よいしょ、よいしょ。外が 見  
たいな。」  
「こめんね。」  
と、雪が 言いました。  
「わたしも、早く どけて 水に  
なり、とおくへ 行って あそび  
たいけど。」  
と、上を 見上げます。  
「竹やぶの かげに なって、お日  
さまが あたらない。」  
と、ごんねんそうです。

1 竹やぶの 竹のはっぱは 何と書くと、ささやいていま  
すか。  
「さむかったね。」  
「うん、さむかったね。」  
2 いらんことはを、ささやいてみよ。  
ささやくと、どんなかんじがしましたか。  
(例) みんなを おこさないように 気をつけてい  
るかんじ  
3 小さな ことは 左れですか。  
竹やぶの竹のはっぱ ↓ ふきのとう  
4 ふきのとうは 雪の どこにいますか。  
雪の下  
5 うくうくをきいているのはだれですか。  
ふきのとう  
6 雪は どうして「こめんね」と言っていますか。  
(例) 雪が、ふきのとうの上ののっている  
かた  
7 雪が、ごんねんことは、なんですか。  
(例) 早くどけて水になり、とおくへ行ってあ  
そびたいけど、竹やぶのかげになって、お日さ  
まがあたらないこと。